

「阪神・淡路大震災から」

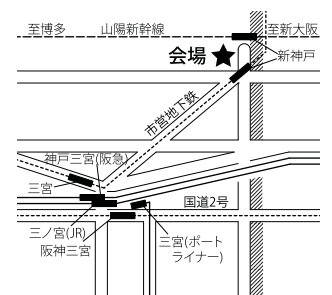


六甲の集合住宅 I, II, III

建築は、人々に活力を与えることができます。新しい建物を創造すること、あるいは古い建物を再生させることによって、過疎化し衰えつつある村、自然の災害を被った地域がふたたび立ち上がり、前に進み始めることさえあるのです。建築のもつこうした力を、建築家・安藤忠雄氏は、神戸の地を出発点に世界中で発揮してきました。昨年、フランスのレジオンドヌール勲章(コマンドゥール)を受賞された氏に、阪神・淡路大震災から20年が経とうとする今、未来へ向けた再生について語っていただきます。

- [講演者] **安藤忠雄** (建築家)
- [モデレーター] 足立裕司 (神戸大学名誉教授)
- [日 時] 9月12日(金) 15:00~17:00
(14:00受付・開場)
- [場 所] ANAクラウンプラザホテル神戸10F
The Ballroom (〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目)
- [定 員] 700名 入場無料(先着順)

[案内図]



※講演会前後30分、安藤氏による著書サイン会が行われます。著書の印税は東日本大震災の遺児育英資金に寄付されます。

この事業は「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて実施している